

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 12 月 1 日

所在地 南都留郡富士河口湖町船津 2088-2
企業名 Fuji Berry 研究会 (河口湖商工会)
代表者 外川 誠

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当会の基本理念である「誰にもやさしく・明るく・丁寧に接する」は、SDGs の達成と軸を同じくする考えであり、会員一人ひとりが、この基本理念を念頭に事業活動に取り組むことにより、SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な 取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日	
☑環境 □社会 ☑経済	地域資源（ブルーベリー等の果樹・野菜）を活用した特産品の開発と販売	地域資源（ブルーベリー等の果樹・野菜）を活用した商品数 現状値：12 商品 ⇒2030 年：地域資源（ブルーベリー等の果樹・野菜）を活用した商品数 15 商品	地域資源（ブルーベリー等の果樹・野菜）を活用した商品数 現状値：12 商品	(進捗率) 100%
□環境 ☑社会 ☑経済	障がい福祉サービス事業所との連携	連携している障がい福祉サービス事業所数 現状：2 箇所 ⇒2030 年：3 箇所	連携している障がい福祉サービス事業所数 現状：3 箇所	(進捗率) 150%
□環境 ☑社会 ☑経済	高齢化社会に向けてシニア層の労働機会創出の推進	シルバー人材センターの活用日数 現状：5 日 ⇒2030 年：10 日	シルバー人材センターの活用日数 現状：5 日	(進捗率) 150%

2030 年の目指す姿

地域資源（ブルーベリー等の果樹・野菜）を活用した特産品の開発や販売をすることにより、持続的な地域経済活動や障がい者、シニアの社会活動への参画を実現させるとともに、継続的な地域貢献が実施されている。また、会員一人ひとりが SDGs を念頭に事業活動に取り組んでおり、持続可能な経営が確立できている。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第 3 号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件 2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。